

江戸川区立葛西第二中学校 学校だより





令和6年9月12日発行 第15号「修学旅行日記号」 発行人 校長 植木 清

教育目標

- ・自ら進んで学ぶ生徒になろう
- 健康でたくましい生徒になろう
- ・あたたかい豊かな心の生徒になろう

3年 修学旅行スローガン

一石何鳥? ~君たちは何羽見つけられるか~

9月5日(木)~7日(土)、3年生は広島・京都 へ修学旅行に行きました。1日目、東京駅に集合。 東京駅の出発式では、多くの学校が集まっている中、



葛二中が一番大きな声で「おはようございます」と挨拶。この挨拶から修学旅行が元学年教員で現在は他校に勤務して、助場上で現在は他校と鈴村先生が休暇を取って、お見送りに来てくれました。ありがたいことです。1日目、8分の新幹線に乗り、12時

42分に広島駅に到着。気温は33℃。広島駅から 路面電車に乗り、原爆ドーム前で下車。平和記念資

料館を見学し、被爆伝承者の方からの。 話を聞きました。 話を聞きるとは講話、 はたの皆さんは講話、 でを思じたのでしょう が。現在、戦争り でいる国があります。



す。広島と同じようなことが絶対にあってはいけない。そのためには、皆さんも含めて、世界の人々が 平和について真剣に考える必要があります。今回の 修学旅行は、そのきっかけになってほしいと考え、 3学年の先生方が計画したものです。

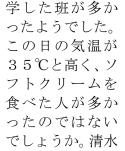


爆ドーム目の前の宿舎「相生」に19時過ぎに着きました。宿舎に着くと、すぐに夕食。昼食が早かったせいかよく食べていました。夕食後は、入浴、カードゲームなど、友達との楽しい時間を過ごしました。移動が多く、ハードなスケジュールだったこと

もあり、よく寝ていました。

2日目の朝は、川崎先生の起床のボイスメッセージを放送で流しスタート。原爆ドームを背景にクラス写真を撮り、路面電車で広島駅に。お土産を購入し、10時3分の新幹線に乗り11時43分に京都駅に到着。広島のお土産は、やはりもみじ饅頭を選ぶ生徒が多かったようです。

京都駅到着後は、班行動。事前に計画した京都市内の見学地を地下鉄やス等で巡りました。伏見稲大社・・清水寺・東寺・社・金閣寺・三十三間堂・二条城・南禅寺・三十三間寺・北野天満宮・広寺と歩きです。特に、清水寺と伏見稲荷大社を見







寺を見学した人は、清水の舞台からの景色を堪能しましたか。伏見稲荷大社を見学した人は、鳥居をくぐりましたか。三十三間堂を見学した人は、自分と同じ顔の像を見つけられましたか。班によっては、慣れない土地で、何度も迷ったようです。何とかた

どで表いら書のどり着嫉宿感れてをは、とは、とないまして際にないました。まにまして際にまいました。といました。



か。英語の課題である外国の方へのインタビューも、よい思い出になったようです。

京都の宿舎「松井本 館」では、各部屋での夕 食。部屋食は松井本館 さんが大切にしている 日本文化の1つだそう です。メニューは、実行 委員が選んだ白ちゃん こ鍋でした。その後、入 浴と漆器加飾体験。み んな集中して取り組ん



でいました。芙蓉祭で展示いたしますので、是非ご 覧いただきたいと思います。素敵な作品ばかりです。

3日目の朝の館内放送は、鈴村先生のボイスメッ セージ。この日も暑く、気温は36℃。タクシーに 乗り込み、京都の町へ。金閣寺・嵐山に行った班が 多かったようでした。晴天の中の金閣寺は美しく、 感激した人も多かったことでしょう。嵐山はすがす





らいました。その後、14時33分の新幹線に乗り、 17時12分に東京駅に到着。帰りの新幹線も、カ ードゲームで盛り上がっている人が多かったです。 3年生の皆さん、お疲れさまでした。大きな事故や 病気もなく終えることができ、大変よい修学旅行と なりました。3年の先生方もお疲れ様でした。









<しおりに載せた私(校長)からの3年生へのメッセージ(一部抜粋)> 私から、有意義な旅になるように3つのお願いがあります。

(1) 「平和とは?」と考えるきっかけにしてください。

学習をした広島で実際に見てきてください。聞いてきてください。平和とは何かを真剣に考えてみてください。

(2) 京都の街並みやお寺を楽しんできてください。

昔の人々の発想力の豊かさ・技術の素晴らしさ、文化や歴史に触れる醍醐味などを感じてください。「百聞は一 見に如かず」という言葉があります。キョロキョロしながら、京都の街並みを見てきてください。

(3) 人との関わりを大事にしてきてください。

修学旅行中にいろいろな出会いがあるでしょう。地元の方・宿舎の方などいろいろな方とお話をすることがあ ると思います。私は、「人が人を成長させる」と思っています。班行動中や宿舎での友達との関わりも大事にして ください。新たな一面も見ることができると思います。